

日立建機がインドネシアで開いた「第10回国際技能競技会」で日立建機中国（安徽省合肥市）のト澤民（ブー・ズーミン、写真⑤）さんが優勝した。競技会は世界6カ国から予選を勝ち抜いた17人が参加し溶接技能を競った。2位に日立建機インドネシア（ブカシ県）のマウラナ・タマルさんが入賞するなど海外勢が健闘した。

優勝したブーさんは「厳しい暑さの中での競技だったが、合肥でも暑さの中で練習してきたのでその成果が出たと思う」と喜びを語った。

海外勢が健闘

日立建機が
技能競技会が



日立建機の徳川義和執行役常務（競技会実行委員会会長、写真⑥）は「これまで培った技

能を日立建機グループや取引先に展開し技能の底上げを図ってほしい」と選手の労をねぎらった。日本勢では協力会社の大岸製作所（東京都足立区）の高橋裕樹さんが3位に入った。（ジャカルタ＝清水耕一郎）